

## 令和2年度 第4回平田地域協議会会議録（要約）

日時	令和3年2月18日（木）午後1時55分～午後4時00分		
場所	ひらたタウンセンター 集会室		
出席委員	14名		
	1号委員	石井 光一 田中井広志 高橋 弘弥 熊谷 一志	
		前田 惠次 長谷部耕次（会長） 今井さち子 丸山 清	
		今井 宣幸	
	2号委員	高橋美人貴 石黒 由香（副会長） 高橋 栄子 須田 祐司	
		長堀 恵理	
欠席委員	1名		
	1号委員	佐藤 美恵	
酒田市出席者	危機管理課 危機管理係長	後藤 和紀	
	都市デザイン課 地域公共交通係長	成澤 直樹	
	市民部まちづくり推進課 課長補佐	松永 隆	
	市民部まちづくり推進課 地域づくり係主事	讃岐 祐香	
	教育委員会企画管理課 企画調整課 課長補佐	齋藤 康一	
	教育委員会企画管理課 企画管理課 主任	伊藤 岳洋	
	平田総合支所長兼地域振興課長	山口 貴明	
	平田総合支所建設産業課長	佐藤まゆみ	
	平田総合支所建設産業課長補佐兼産業係長	中條 和志	
	平田総合支所地域振興課長補佐兼地域振興係長	高橋 美津	
	平田総合支所地域振興課 地域振興係専門員	大場 和博	
傍聴者	なし		
議事日程	1. 市民憲章唱和		
	2. 開 会		
	3. あいさつ		
	（1）会 長		
	（2）支所長		
	4. 報 告		
	（1）学校統合について（教育委員会企画管理課）		
	（2）防災情報の新たな伝達手段の整備について（危機管理課）		
	（3）平田地域の公共交通の再編について（都市デザイン課）		
	5. 協 議		
	（1）会議録署名委員の選出		
	（2）市長報告会 市長報告内容		
	①十二滝の周辺整備について 他		
	（3）その他		
	①過疎計画に関するアンケートについて		
	②全委員より一言		
	6. その他		
	7. 閉 会		

### 【協議会の概要】

各種報告事項を受けたのち、例年3月に開催されている三地域協議会市長報告会の案件について協議し、今年度開催した市長とのグループミーティングの内容を報告することとした。

## 【会議録（要約）】

### 1. 市民憲章唱和

### 2. 開会

- ▶事務局(高橋美津課長補佐)より開会と委員1名欠席の報告

### 3. あいさつ

- ▶長谷部耕次会長あいさつ
- ▶山口支所長あいさつ

### 4. 報 告

- ▶事前配布した下記の資料に基づき、それぞれの担当から内容の説明を行う。

#### (1) 学校統合について(教育委員会企画管理課)

担当 教育委員会企画管理課 課長補佐 齋藤 康一

#### (2) 防災情報の新たな伝達手段の整備について(危機管理課)

担当 危機管理課 危機管理係長 後藤 和紀

#### (3) 平田地域の公共交通の再編について(都市デザイン課)

担当 都市デザイン課 地域公共交通係長 成澤 直樹

- ▶会長は報告事項に関して質問を諮る。

#### ○高橋 弘弥 委員

防災ラジオについて確認したい。これまでは「今日、地域協議会があります。」「今日から植木まつりです。」といったお知らせの放送があったが、防災ラジオになるとそのようなお知らせはなくなるといった理解でよいのか。

#### ○危機管理課 危機管理係長 後藤 和紀

端末を防災無線から防災ラジオに切り替えた時点でお知らせ放送は聞けなくなり、防災の緊急情報の伝達が主な機能になる。

#### ○平田総合支所長 山口 貴明

防災ラジオになると消防団への情報伝達方法が変わってくると考えている。これまでの屋外放送設備は運用できるので、緊急の場合は使用することが予想される。

イベントなどのお知らせは平田地域対象のタウンニュースがあるが、加えてラインを使った情報伝達の運用も始まっているので、その活用も検討課題だと認識している。

#### ○危機管理課 危機管理係長 後藤 和紀

消防関連の情報伝達について補足する。消防の音声サービスとして「22-9944」に電話すると救急を含めた出動内容を聞くことができる。また、スマートフォンであれば広域行政組合のウェブサイトで見られるようになっている。

#### ○須田 祐司 委員

デマンドタクシーの乗降場所について確認したい。平田地域の場合、砂越駅など4箇所が指定されているようだが、用事のあるところが指定乗降場所の100m手前だった場合、そこで降ろし

でもらうことはできないのか。

○都市デザイン課 地域公共交通係長 成澤 直樹

乗車は予約により自宅前で乗れるが、降りる場合は指定乗降場所以外での降車は想定していない。好きなどころで降車できるようになるとそれがタクシーとしての取り扱いになってしまう。

○長堀 恵里 委員

降車場所に平田総合支所が入っていないことや東部中学校前になったことなど、この4箇所に決まった経緯をうかがいたい。

○都市デザイン課 地域公共交通係長 成澤 直樹

タウンセンター前には既設のバス待合施設があることと、タウンセンター・総合支所・農協・郵便局・農村環境改善センターなどが徒歩圏内で利用できるということで選ばれた。東部中学校前はツルハドラック・セブンイレブンの最寄りバス停のため選ばれた。選定にあたっては資料に記載してあるとおり、各地で行った説明会や意見交換会で出された意見を参考に、1月26日の平田地域の交通再編に関する協議会で原案を定め、2月10日の酒田市地域公共交通会議で最終決定に至ったという経緯をたどっている。実際に運用してみて不都合が生じた場合は修正をしていく予定なのでそのようにご理解頂きたい。

○長谷部 耕次 会長

市役所の担当者の異動による住民サービスが低下しないよう、しっかりと引継ぎをしてほしい。

○平田総合支所長 山口 貴明

事務が停滞することの無いよう十分に留意したい。

▶報告事項を担当した市職員は会場を退席する。

## 5. 協議事項

会議録署名委員の選任

▶会議録署名委員は、名簿の順番に指名することとし、高橋弘弥委員を指名した。

▶高橋美津地域振興課長補佐は、「市長報告会 市長報告内容」として資料4「令和2年度 平田地域協議会の報告」の原案に基づき、内容の可否について協議願いたい旨説明する。

○長谷部 耕次 会長

只今、事務局担当より説明があった資料4の「市長報告会 市長報告内容」について、委員の皆さんから質問、ご意見等を伺いたい。

山口貴明支所長は発言を求める。

○平田総合支所長 山口 貴明

市長ミーティング後の経過として、農林水産部長が営林署の方に出向き、十二滝周辺整備に関する協議を行ったと聞いている。結論めいた話は届いていないが、市長からミーティングのおりに話があったように、安全対策という観点から前向きに対処している様子なので、市長報告会の際にも更に地元協議会として、吊り橋撤去を要望していく必要を感じている。

○熊谷 一志 委員

この報告書で良いと考える。

○前田 惠次 委員

この報告書で進めてもらいたい。議事進行を求める。

▶長谷部耕次会長は、市長報告会「市長報告内容」として資料4「令和2年度 平田地域協議会の報告」の原案のとおり了承することに決する。

▶松永隆まちづくり推進課課長補佐は、(3)その他 ①「過疎計画の策定に関するアンケートについて」に関して、地域協議会委員を対象にアンケート調査に協力願いたい旨説明する。

▶高橋美津平田地域振興課課長補佐は、「過疎計画の策定に関するアンケートについて」に関し、自治会長を対象に行ったアンケート調査結果について資料に基づき説明する。

○長谷部 耕次 会長

アンケート終了後は意見交換をするような流れになるのか。

○まちづくり推進課 課長補佐 松永 隆

過疎計画については令和3年度12月議会での議決を予定しているので、2回目または3回目の地域協議会でご協議いただく予定で考えている。

○平田総合支所長 山口 貴明

先ほど説明した自治会長を対象にしたアンケート結果については各自治会(集落)ではこういった悩みがあるんだということであくまでも参考として捉えていただきたい。地域協議会委員の皆様は幅広い範囲の団体から選出された方々なので、ご自分の立場から平田全体を鑑みた観点でアンケートの回答をお願いしたい。他の地域協議会では会議のあとに意見交換をしているようだが、平田の場合は活字に落とした形で、少し落ち着いてそれぞれの委員からお考えいただくことも大事ではないかということで、アンケート形式にさせていただいた。

○長谷部 耕次 会長

3月19日締め切りとなっている。皆さんよろしく願います。

では、(3)②「全委員よりひとこと」に移るので、事務局の説明を求める。

○平田総合支所長 山口 貴明

地域協議会委員の任期は2年となっており、今年度末でその区切りを迎える。この機会に委員の皆様から忌憚のないご意見を頂きたいと考えている。

○前田 惠次 委員

今回で2回目の任期、4年目になる。支所長から話があった平田全体を見まわした意見を話すまでは至らなかったのではないと思うが、これからもこのような機会があったら、広い視野、視点を心がけたい。

○熊谷 一志 委員

今期初めての任期となる。平田地域全体の課題を認識できたし、その課題について議論ができて有益であったと感じている。自治会単位の議論だと地元利益優先になってしまうが、平田をひとくくりとした意見交換の場があることは良いことなので、このような場を維持してもらいたいと考えている。

○高橋 弘弥 委員

このような行政の組織に関わったことがなかったので新鮮な気持ちで参加させてもらったし、

地域の課題についても認識できた。今後、この組織に限らず、地域の課題を議論するような機会があったら積極的に参加していきたいと思う。

○田中井 広志 委員

地域協議会の議論に参加できたことに感謝している。私は他の組織で地域活動を行っているが、若者の定着や過疎化の抑制、危険箇所の改善などに引き続き取り組んでいく予定なので、地域協議会としても機会があれば取り上げて欲しいと考えている。

○石井 光一 委員

先ほど学校統合について報告があったが、今年の11月13日、田沢小学校の閉校式となっている。近々、第1回目の実行委員会が開催される予定だが、地元コミ振としても滞りなく閉校式を迎えられるように協力して行くので、地域協議会、支所職員の方々にはご助力をお願いしたい。

○長堀 恵里 委員

酪農による地域振興ということで委員となり、4年目を迎えた。自分の立場では直接かわりが薄い事項が協議の対象となっていて戸惑うこともあったが、1期目は生涯学習センターの水回り改修が実現したこと、今期は十二滝の周辺整備として吊り橋の撤去について市のほうで動いてくれているということで、良かったと思う。私にとっては勉強の場として貴重な体験をさせていただいたとして感謝している。

○須田 祐司 委員

ひらた里山の会からの立場で地域協議会に参加させてもらった。地域の今後の課題、行政の課題、これまで具体的には認識することがなかった事柄に認識を深めることができた。感謝している。

○高橋 栄子 委員

めんたま畑から農産物生産の活性化の立場で参加している。自分の住んでいる地域の課題について知ることができた。めんたま畑も西暦2000年の設立から20年が経過した。会員の構成も地域の実情を反映し、高齢化が進んでいる。特に山菜の出荷が目に見えて減少しており、季節的な生産物の出荷をその期間だけの会員扱いで出品してもらおうよう対応したいと考えている。春の山菜に限らず、秋のキノコなど、その季節だけの出荷が可能になるということで、この場を借りてお知らせしたい。もし、お知り合いのそのような方がいたらお声がけをお願いしたい。

○高橋 美人貴 委員

私は婦人会の立場で途中欠員の補充ということで参加することになった。今まで見聞きすることがなかったことに触れることができ、視野を広げることができたと感じている。特に今日のデマンドタクシーの映像は目で見ることが出来て理解が進み、来てよかったと思った。文字の情報が不得意となった高齢者には受け入れやすいものと感じたので、デマンドタクシーのことをお知らせする出前講座等でぜひ、活用をお願いしたい。

○丸山 清 委員

自分はひらた目ん玉スポーツクラブの立場で参加している。スポーツを通して子供たちから大人まで参加できるイベントを企画し、交流人口を増やしていけたらと目論んでいたが、実現するまでには至らず2年の任期が終わろうとしている。今後は実現に向けて計画的に取り組みを図っていく必要を感じており、地域協議会が継続するのであれば来期も参加させてもらいたいと考えている。

○今井 さち子 委員

民生児童委員の立場で今年度の6月から参加している。この協議会に求められている平田全体

を見まわした見識は持ち合わせていないが、今年度4回の会議を通して地域がおかれている状況は理解できたように思う。

○石黒 由香 福会長

顧みれば任期は二桁になろうとしている。長く委員を引き受けていて感じることは、この会には物事に対して決定権はないが、地域の中で異なる立場の方々が委員として15名集まって、地域の困ったことや課題を持ち寄り、市の行政につなげていくといった、地域の見回り隊のようなものと思っている。先ほど高橋栄子委員が話された「山菜を出す人が少なくなって困っている。」といった話をこの場で共有し、それぞれの立場に持ち帰り、地域の課題として広めて行くといったことがあれば、地域協議会としての存在意義が深くなるのかなと思う。任期ごとに数人の委員が入れ替わってきたが、地域協議会としてはそれも会を活性化するために良いことだと感じている。地域協議会が起点となり、平田がますます素敵なまちになればと期待している。

○長谷部 耕次 会長

皆さんにお願いだが、今期で委員を離れる方も、これで行政との関りは終わりとすることなく、ご自分が気づいた地域の課題、問題があるようならば、自分のこととして支所なりにつないでもらいたいと思っている。

執行部は委員の皆さんからいただいた意見を集約して、将来の問題提起につなげるようにして欲しい。

○平田総合支所長 山口 貴明

委員の皆様から貴重なご意見を頂き感謝している。八幡、松山にも地域協議会が存在するが、委員の多くが各部門組織の会長等となっている。平田の場合、各方面で現場目線を持っている方から参画してもらっており、この点が特徴となっている。広く意見を頂戴するという意味合いからはこの委員構成は望ましいものと感じているので、もし、次回も委員就任の誘いがあった場合は快く応じてもらいたい。私事だが、自分も3月で卒業の運びとなる。皆様にはお世話になり、感謝申し上げます。

6. その他

▶質疑なし

7. 閉 会

▶石黒 由香 副会長